

2015 年度事業報告

2015 年度は 10 月より拠点を移し、7,127 本の電話を受信しました。1 本でも多くの電話が受けられるよう、受け手ボランティア養成講座を実施、また電話の質の向上のため、ステップアップ研修、支え手研修を実施しました。養成講座の第 1 回目を公開講座として映画「みんなの学校」上映会と初代校長の木村泰子さんの講演会を行い、多くの一般の方たちに参加していただきました。様々なイベントにも出展し、チャイルドラインの認知を広げるための活動も行ってきました。8 月 28 日～9 月 3 日の 1 週間は愛知、岐阜、静岡の実施団体が協力して時間を延長して電話を受けることができました。5 月には熊本地震が起きました。チャイルドライン空白県の熊本の子どもたちにカードを届けるため、初めて街頭募金にも取り組みました。

1 事業の概略

特定非営利活動法人チャイルドラインあいちは、子どもがかける電話「チャイルドライン」を開設し、子どもたちの声を受けとめ、自立をたすけ、子どもの健全な成長のための社会基盤づくりに寄与することを目的とし、次の事業を実施しました。

2 事業の実施に関する事項

A チャイルドライン事業

(ア) 事業内容：子どもの声を受けとめ自立をたすける電話を開設

(イ) 開催日時等

開設日時：毎週 月・火・土・第 4 日曜 午後 4 時から 9 時

従事者：正会員 80 名 事務局員 3 名

受信件数：7127 件（2015 年 6 月から 2016 年 5 月）

(ウ) ライン室会議：2015 7/15 9/16 11/18 2016 1/13 3/9 5/11

(エ) 支出額：1,089,940 円

(オ) 収入額：186,980 円（データ入力作業協力費チャイルドライン支援センター）

B 研修・学習事業

(ア) 事業内容

①養成講座：チャイルドライン受け手ボランティア養成講座を実施

②ステップアップ研修：受け手のステップアップのための研修会を実施

③グループ研修：受け手、支え手がグループをつくり、自主的な研修を実施

④支え手研修：支え手のための研修を実施

⑤出前講座：「聴くこと」「感じること」を核とした研修を企画

(イ) 開催日時等

①養成講座(実践) 2016 3/6 3/20 4/10 4/24 5/22

参加者：延べ82名 従事者：正会員8名 事務局員1名

②ステップアップ研修 2015 6/21 11/15 2016 2/7 3/12 3/19 3/21 3/26

参加者：延べ120名 従事者：正会員6名 事務局員1名

③グループ研修

Aグループ 2015 6/8 8/24 10/26 12/14 2016 2/15 4/11 参加者：延べ38名

Bグループ 2015 6/16 8/4 10/20 12/8 2016 2/16 4/12 参加者：延べ68名

Dグループ 2015 6/27 8/22 10/31 12/12 2016 2/27 4/23 参加者：延べ54名

Eグループ 2015 6/17 8/19 10/21 12/9 2016 2/17 4/20 参加者：延べ50名

従事者：正会員5名 事務局員1名

④支え手研修 2015 6/7 9/27 11/29 2016 2/21 4/24 5/22

参加者：延べ71名 従事者：正会員5名 事務局員1名

⑤出前講座 2015 7/18 7/18 2016 4/16

参加者：延べ100名 従事者：正会員9名 事務局員2名

(ウ) 担当者会議

①養成講座担当：2015 6/8 6/23 7/14 10/4 10/24 11/7 11/29 12/26

2016 1/17 2/15 4/20 4/24 5/14 5/22

②ステップアップ研修担当：2015 8/6 2016 5/14

③支え手研修担当：2015 6/7 7/30 9/27 11/4 11/29 2016 1/20 3/23

④出前講座：2015 7/9 9/10 11/5 12/17

2016 1/21 2/11 2/25 3/17 4/14 5/26

(エ) 支出額：536,849円

(オ) 収入額：235,000円

C 調査・研究事業

(ア) 事業内容：チャイルドラインあいちの受信データ、その他の情報を集め子どもの現状を分析し、報告書を編集

(イ) 研究部会議：2015 6/13 6/27 7/5 9/5 11/7 2016 1/9 2/13 3/26 4/9 5/14 5/28

従事者：正会員5名 事務局員1名

(ウ) 支出額：62,056円

(エ) 収入額：0円

D 広報事業

(ア) 事業内容

①チャイルドラインあいちの活動や、受信状況を知らせるニュース『はい、チャイルドラインあいちです!』編集・発行。6月、9月、12月、4月 各270部

②ホームページの管理、更新

(イ) 担当者会議

- ①広報誌担当 2015 6/20 6/28 8/29 9/4 9/8 10/24 12/6 12/29 2016 1/4 2/28 3/5 3/18 5/22
②HP担当 2015 7/30 10/8 2016 1/7 4/7

従事者：正会員 6名 事務局員 1名

(ウ) 支出額： 179,543 円

(エ) 収入額： 0 円

E 連携・交流事業

(ア) 事業内容

- ①かたむすびの会：4年で一旦区切りを付ける受け手に感謝すると共に、ボランティア同士の交流を図る為に「かたむすびの会」を実施
②東海エコフェスタ：東海エコフェスタにおいてブース出展
③ウォーカーソン名古屋：第25回JCCS/NICウォーカーソン 国際チャリティフェスティバルにおいてブース出展

(イ) 開催日

- ①かたむすびの会：7月19日 参加者 25名 イーブルなごや 視聴覚室
②東海エコフェスタ：9月19日 参加者 8名 愛・地球博記念公園大芝生広場
③ウォーカーソン名古屋：5月22日 参加者 7名 愛・地球博記念公園地球市民交流センター

(ウ) あいサポート部会議：2015 6/18 7/16 9/4 10/22 11/26 2016 1/8 2/18 3/18 4/21 5/19

従事者：正会員 7名 事務局員 1名

(エ) 支出額： 159,515 円

(オ) 収入額： 31,069 円

F 助成金、補助金事業

(1) 18歳までの子どもがかける電話相談事業（愛知県共同募金会）

(ア) 事業内容

- ①子どもの気持ちに耳を傾けるチャイルドライン受け手ボランティア養成講座(基礎)の実施
②カード印刷・配布：子どもに向けて電話番号を知らせるカードの印刷・配布
③報告書作成・発行：一年間の受信内容をまとめ報告書を作成・発行
④電話維持・管理：子どもからの電話を受けるための電話の維持・管理

(イ) 開催日等

- ①受け手ボランティア養成講座(基礎) 2015 10/24 11/7 11/29 12/13 2016 1/17 1/31

参加者：延べ 200名 従事者：正会員 10名 事務局員 1名

- ②カード印刷・配布：7月夏キャンペーンとして名古屋市小中学校

4月から5月名古屋市以外の愛知県の小中高校 計 84万枚

従事者：正会員 20名 事務局員 1名

- ③報告書作成・発行：7月発行 従事者：正会員 5名 事務局員 1名

- ④電話室の維持・管理：通年 従事者：事務局員 3名

(エ) 支出額： 1,056,471 円

(オ) 収入額： 1,000,000 円（内助成金 1,000,000 円）

3 講師派遣に関する事項

(ア) チャイルドラインの活動と子どもの現状を広く知らせるための講師派遣

(イ) 派遣日 2016 7/18 2016 4/16

講師 研修部 出前講座チーム

派遣先 愛知サマーセミナー、他

4 研修及び会議参加に係る事項

(ア) 内容

①支援センター総会：チャイルドライン支援センターの総会に出席

②全国研修：チャイルドライン支援センターが主催したチャイルドライン
全国研修に参加

③チャイルドラインエリア会議：チャイルドライン支援センターが主催した愛知・岐阜・三重・
静岡のチャイルドライン実施団体会議に参加

④全国運営者会議：チャイルドライン支援センターの主催した全国運営者会議に参加

(イ) 開催日等

①チャイルドライン支援センター総会： 6月 6日 派遣者 2名

②チャイルドライン全国研修：10月 24日、25日 派遣者 2名 代々木オリンピックセンター

③チャイルドラインエリア会議： 7月 19日、2月 14日 派遣者 2名 三重県桑名市

④全国運営者会議：12月 5日、6日 派遣者 2名 代々木オリンピックセンター

5 会議の開催に係る事項

(1) 総会 7月 19日 10:00~12:00 イーブルなごや 視聴覚室

(2) 理事会

第1回理事会 6月 24日 18:30~21:00 チャイルドラインあいち事務所

第2回理事会 1月 27日 18:30~21:00 東生涯学習センター

(3) 常務理事会

開催日 2015 6/10 9/9 10/28 11/25 12/23 2016 2/24 3/23 4/27 5/25

時間 19:00~21:00

場所 チャイルドラインあいち事務所